

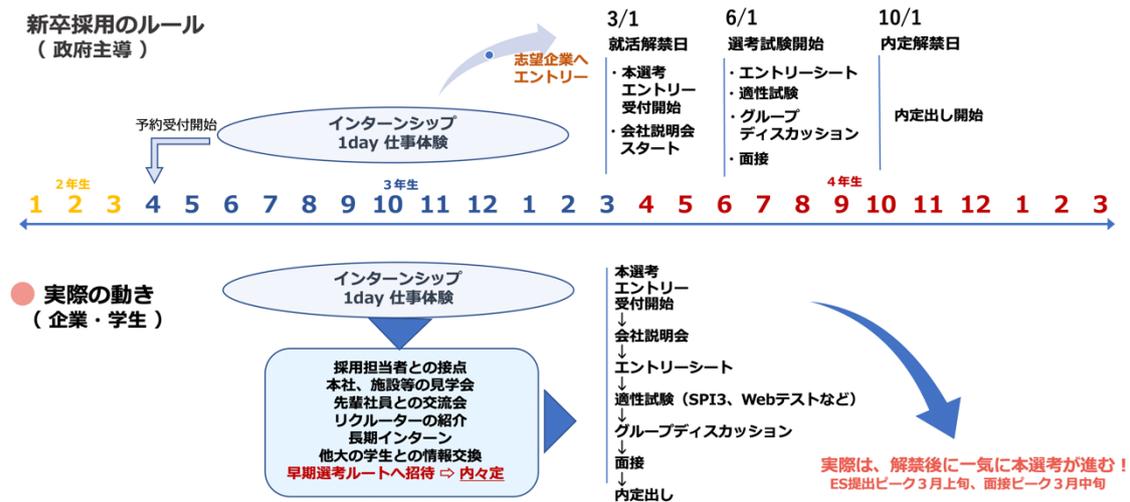
総合就職ガイダンス⑨ 「今からでも間に合う！就職活動の始め方」を知る

1/31

ソーシャルデザインング研究所

渡邊 剛

新卒採用試験の年間スケジュール



■ 新卒採用活動の現状について

- ・ 23卒、学生の平均エントリー数29社、ES提出社数16社、面接受験社数9社、内定社数2.3社
- ・ 23卒、最もESを提出した時期3月前半、最も面接を受けた時期3月中旬
(1回目の内定出しのピークは4月上旬から、以降5～6月にかけて何回かの内定出しの波がくる)
- ・ 23卒、就活を終えた学生の48.1%はインターン先に就職、51.9%はインターンシップに行っていない企業に就職

- ・ 24卒、全体の8割の企業が今期並みか今期以上の採用を予定している
- ・ 24卒は、インターンからの早期選考のさらなる早期化が進む(年明け1月から本格的に始まる)
- ・ 24卒、冬インターンを行わず、1月から「説明会→本選考」をダイレクトに開始する会社も多い
- ・ 24卒、説明会・初期選考はWeb中心だが、GD・面接については対面実施率が23卒より高くなる
- ・ 母集団の減少とともに「選考辞退者・内定辞退者」も多く、志望度の高い学生になかなか出会えないのが悩み(現場の人事の声)

■ これから就活を行う上での“3つのポイント”とはなにか

① 積極的に企業へのエントリーを行なっていこう！ 多少キャパオーバーぐらいでいい、その方が後悔しない

・「まだ、ほとんど就活をしていない・・・」と焦る必要はなし、皆さんなら、今からで充分間にあいます！！

・インターン/早期選考不合格 → 本選考でリエントリー → 内定獲得も“就活あるある”です

・本格的に就活の大きな山が動き出すのはこれから！ 例年学生さんのエントリー数のピークは3月（インターンからの早期選考は、就活全体からみればあくまで一部分、ほんの前哨戦にすぎない）

（経団連などに所属している日本を代表する有名企業さんの多くは、この時期から一気に動き出す）

・入りたい会社ややりたい仕事は、見つけてから動くのではなく“見つけるために動く”

（業界→企業→職種の決め方は確かに王道、しかし実際の入りは「人」からという先輩も実は多い）

（学内で開催される就活イベントを、最大限有効活用すること）

② ESや履歴書を提出するための準備やブラッシュアップをしておくこと

・先輩たちが言っていた「エントリーシート3月初旬問題」とは何か！（今の内に知っておいた方がいい！）

・ONE CAREER、unistyleなどの就活サイトで、事前に志望企業のESをチェックしておく

・書いたものは、一度は他人に読んでもらいフィードバックをもらうこと

・自己PRについて気をつけるポイントについて

（複数の自己PRコンテンツを用意しておき、業種や職種によって使い分けができるようにしておく）

（自分のアピールポイントを、他人と比較をする必要はありません）

（自己PR系の質問にも対応できるようにしておきましょう・・・参考資料）

・ガクチカについて気をつけるポイントについて

（目標や課題に対して、どのように考え、どのような工夫や努力をしたのかを書くこと人事に伝わりやすい）

（コロナ禍という制限の中においても、何か自分なりに新しいチャレンジなことができたか）

（人に話せるような大きな成果や結果が残せなかったとしても、気にする必要はありません）

（“過去に打ち込んだ”ことだけでなく、現在打ち込んでいること、これから打ち込もうと思っていることも！）

・志望動機について気をつけるポイントについて

（どのような人に、人事は内定を出すのか・・・人事の立場から考えてみる）

※ 志望動機系の質問にもしっかり対応できるように準備しておくこと・・・参考資料）

③ 面接の準備をしておこう（ロープレを通してインプットとアウトプットを繰り返すことが重要）

- ・面接に臨む前にどのような準備をしておくべきか
- ・面接で聞かれる定番の質問については、予めプランを立てておこう（“出る面” よろしければ参考にして下さい！）
- ・伝わる喋りとは？ 原稿丸暗記だと、伝えたいことの半分も伝わらないので注意しよう
- ・面接力を上げたい人は“ロープレ”で力をつけていく（対面での練習をとくにお勧めします）
- ・自分がどう話せたかより“相手がどう感じたか”を確かめる事が重要！
- ・面接官から見た学生のコミュニケーション力の差とは何か（アイコンタクト、反応、ロジカルトーク、論理性など）
- ・逆質問の準備も忘れないようにする（面接室には、メモを持参していくといいです）
- ・慣れるために場数を踏むことがもっとも大切、実戦での経験も積んでいこう
（説明会・インターンシップへの参加、人事担当者や先輩社員との雑談、早期選考への挑戦、他大学生・・・）
- ・最近の質問のトレンドについて

■ 今後、活動をしていく上で気をつけるべきことは何か

- ・できる限り現場の先輩社員の「生の声」を聞きにいこう（質問は必ず事前に用意しておくこと）
 - ・「今の自分にできそうな仕事を選ばない！」よい企業や仕事は、必ずあなたを育ててくれます
 - ・世の中が大きく動いている時代なので、新聞やテレビのニュースには必ず目を通しておくこと
 - ・内定承諾書を求められた場合の対処のしかた（サインをしたら、もう断れないのか??・・・）
 - ・適性試験対策もできる範囲でやっておこう（SPI3、Webテスト、Cab、Gab）
 - ・困ったり悩んだりした時は、早めにキャリアセンターに相談すること
-

<参考資料>

●「自己PR系」の質問

(あなたを構成している構成要素を3つ挙げてください)

(あなたが一番自信をもっていることは何ですか)

(あなたの“これは誰にも負けない”ということをお教えください)

(あなたを動物やモノで例えると何ですか)

(周りの人からは、どのような人だと言われますか)

(あなたの長所、短所をお教えください)

(あなたが一番好きな自分の部分はどのようなところですか)

(あなたを自由にアピールしてみてください)

(あなたの誇りは何ですか)

(あなたのアピールポイントを、弊社の仕事の中でどのように活かすのかをお教えください)

(小さい頃は、どのようなお子さんでしたか)

●「ガクチカ系」の質問

(あなたのことが一番よくわかる、とっておきのエピソードを一つ紹介してください)

(今までの人生の中で、あなたが目標を持って取り組んだことについてお教えください)

(今までの人生の中で、あなたが一番苦労したこと辛かったことは何ですか)

(今までの人生の中で、あなたの一番のチャレンジは何ですか)

(どれだけ努力をしても、なかなか報われなかった経験についてお教えください)

(あなたの“自分の殻を破った時”の話があればお教えください)

(今までの人生で、あなたの挫折経験についてお教えください)

(仲間と目標を共有し、お互いに協力をしながら何かに取り組んだ経験があればお教えください)

(あなたが学生時代に打ち込んだことを3つお教えください)

(人はどのような経験をすると成長すると思いますか、ご自身の経験からお教えください)

●「志望動機系」の質問

(志望の順位でいくとウチの会社は何番目ですか)

(あなたは、世の中のどのような社会課題と向き合う仕事がしたいですか)

(あなたの仕事選び、企業選びの軸は何ですか)

(他にどのような業界や企業を志望されていますか)

(弊社について、どのような企業研究をしたのかからお教えください)

(弊社のこういったところを気に入ってくださっているのかお教えください)

(弊社の商品の中で1つ気に入っている商品を教えてください・・・理由も)

(弊社の商品をご覧になったり、実際にお使いになったことはありますか)

(弊社の社員になるために、何か日頃から努力していることはありますか)

(入社してから3年後、10年後のビジョンをお聞かせください)

(弊社に新しい商品やサービスの提案があればお願いします)

(この業界は今後どのようになっていくとお考えですか)

(弊社の支店、店舗、ショールームをご覧になった時の感想をお聞かせください・・・良い点、気に入った点)

(先輩社員訪問はされましたか・・・印象や感想)

(この業界に関する最近のニュースの中で、あなたがもっとも気になったのはどのような話題ですか)

(弊社について、今後どのようなことが知りたいですか・・・逆質問)

(将来的にこの世の中を、どのように変えていきたいですか)

(内定した場合、内定承諾書にサインしていただけますか)